

2024 年度
社会福祉法人 明德福社会

事業報告書

自 2024 年 4 月 1 日

至 2025 年 3 月 31 日

- 1 法人本部 P 1
- 2 めいとく保育園 P 5
- 3 明德釜利谷保育園 P 10
- 4 明德二俣川保育園 P 16
- 5 明德かみつるま保育園 P 21

～ 明德福祉会 3つの誓い～

<保育理念>

子どもの人権や主体性を尊重し 保護者や地域社会と力を合わせて 子どもの最善の幸せのために努力する

<保育方針>

子どもの健康と安全を基本にし 豊かな人間性と生き生きとした子どもを育成する

<保育目標>

基本的な生活習慣を身につけ 集団の中で 元気な体・考える頭・愛する心を育てる

～年齢別保育目標～

0 歳 児	保育者との親密な関わりを持ち、安定した人間関係を持つ。 活動しやすいくつろいだ環境の中で歩行を目指し、いろいろな運動を楽しむ。 様々なサインをしっかり受け止められ、自己表現が活発になる。
1 歳 児	自分でしようとする気持ちを大切にしながら、基本的な生活習慣を知る。 保育者に親しみ、気持ちや感情を交流させながら機嫌良く過ごす。また、友だちにも関心を示す。
2 歳 児	基本的な生活習慣を身につけながら、自分で行おうとする。 体験を通して、いろいろな言葉を習得し、言葉で表現しようとする。 いろいろな運動あそびを通して、運動機能の発達をはかる。
3 歳 児	基本的な生活習慣を身につけ、何でも自分で行おうとする。 いろいろな行事を体験し、園生活の楽しさを知る。
4 歳 児	いろいろな活動を通して、友だちや保育者との関わりを深めて楽しくあそぶ。 生活の決まりを守り、良い生活習慣を身につける。
5 歳 児	自然環境に働きかけ、よく見たり触れたり試したりしてあそぶ。 友だちの良さを認め合いながら、個々の力を十分発揮する。 生活やあそびの中で、一つの目標に向かって力を合わせて活動し、達成感や充実感を味わう

1. 法人本部 事業報告

1. 法人本部における業務実施状況

2024年3月末で理事長がかみつるま保育園の園長兼務を解き、4月1日より明德二俣川保育園の園長が就任。明德二俣川保育園の園長にはめいとく保育園の園長が就任。めいとく保育園は主任が園長に昇格して新年度体制をスタートさせた。

辻村久江理事が、2025年6月評議員会までの任期を待たずして6月の理事会で退任したため、後任理事に日産トレーディング(株)常勤監査役の丹野克博氏が理事として評議員会で承認された。

2024年6月評議員会では、任期満了に伴い矢部丈太郎評議員と鈴木俊昭評議員が退任した。残る4名の評議員、大竹准一氏、佐生共一氏、千葉桂介氏、徳良佳子氏は重任とし、新たに阿部真美子氏(聖徳大学名誉教授)と澁谷健一氏(建築業労働災害防止協会神奈川支部専務理事)が選出され、任期2028年6月までの評議員会がスタートした。

2024年1月に逝去された評議員選任・解任委員の故中川緑氏(社会福祉法人白峰会理事長)の後任に、加藤英三氏(元全国社会福祉協議会法人振興部長)を選出した。

本部は引き続き、理事長小林義則、理事柴田悟一そして新たに理事となった丹野克博が協力して職務を遂行することとなった。これまでに改善・設定等実行できたものは下記のとおりである(現在継続中も含む)。

(1) 主な規程の見直し

- ① 就業規則の見直しから**職員給与(等級号俸)の見直し**の考え方を提示。また財政の厳しい状況下で積立金の資金運用の検討を行うために「**資金運用規程**」を作り、効率の良い運用のルール作りを行い理事会に提案することにした。
- ② 処遇改善加算の見直しの具体的な作業を行い、公平公正な賃金体系づくりを行うために**俸給表を作り直し**、2025年4月から運用することとした。
- ③ 横浜市と相模原市の社宅借り上げ制度を有効に活用するために「**借り上げ社宅制度規程**」を作成して新卒職員等の確保を中心に雇用の促進を図った。2025年4月1日から適用し1名が活用することとなった。
- ④ 就業規則には定年制度があるものの、定年後の再雇用規則がなかったので、「**定年再雇用規程**」の策定を行い、2025年4月1日から適用し、これを2名の退職者に適用した。
- ⑤ 2024年10月1日付けで最低賃金が改定したことに伴い、「**パートタイマー職員採用時の給与に関する運用内規**」を改訂し、採用時の賃金額決定の手順を明確に示し、賃金額を改訂した。
- ⑥ 2024年住宅手当の廃止に伴いその財源の一部を既にシフト手当の増額としたが、さらに処遇改善を図るために、シフト手当の増額の決定を施行し、新年度に実施することとした。シフト手当 12,000円(月額)⇒18,000円(月額)

- ⑦ 保育士を目指す学生に、当法人が保育実習の場を提供し、これが当法人の保育士採用に繋がることを期待して、大学訪問を実施し当法人の保育園を紹介した。

さらに 2025 年度は保育士が卒園した学校を中心に、学校訪問を積極的に行うこととした。

- ⑧ 家族の介護・看護の必要性から在宅勤務を希望する職員に対し、在宅勤務規程を作るために就業規則改定を行った。

(2) コミュニケーションによる信頼関係の確保

- ① 運営会議、アルファメールの活用による情報共有、意思決定の迅速化

⇒毎月開催する運営会議(園長会)の活発な意見交換の実施、メールや会議での情報共有、情報交換の充実を図った。

⇒運営会議や法人本部で決定した事項は、本部から通知(明德発通 2024 年度第〇〇号)を送信して周知徹底を図った

⇒運営会議では、柴田・丹野理事による各種改善内容をパワーポイントを使用して、具体的に理解しやすいように説明を行い共有化した。

(3) PC・コピー複合機の状況調査およびコスト削減計画

各園に設置されている PC およびコピー複合機の機種・台数について調査を実施した。本調査結果を基に、来年度から廉価な機種を選定し、コスト削減を図るとともに、適切な固定資産管理を行うこととした。

(4) 労務管理システムと給与管理システムの統合準備

労務管理システムと給与管理システムの統合に向けた準備を進めた。2025 年 4 月の運用開始を目指し、事務員の作業効率化を図る予定とした。

2. 会議の開催状況

(1) 理事会

◎2024 年 6 月 3 日 第 1 回理事会

《議案》

第 1 号議案 2023 年度事業報告(案)

第 2 号議案 2023 年度決算報告書(案)

社会福祉充実残額について・監事監査報告

第 3 号議案 就業規則の改正(案)について

第 4 号議案 理事の推薦について

第 5 号議案 任期満了に伴う評議員候補者推薦について

第 6 号議案 定時評議員会の日程及び議案の件について

第 7 号議案 評議員選任・解任委員会の開催について

◎2024 年 9 月 17 日 第 2 回理事会(決議の省略)

《議案》

第1号議案 明德釜利谷保育園空調機改修工事にかかる入札の件

第2号議案 本会役員賠償責任保険の契約について

◎2024年11月12日 第3回理事会

《議案》

第1号議案 就業規則の改定(案)について

第2号議案 パートタイマー就業規則の改定(案)について

第3号議案 給与規程の改定(案)について

第4号議案 経理規程の改定(案)について

◎2024年12月21日 第4回理事会 (決議の省略)

《議案》

第1号議案 丹野克博理事の業務執行理事の就任について

第2号議案 めいとく保育園の外壁改修工事の実施について

◎2025年3月26日 第5回理事会

《議案》

第1号議案 2024年度補正予算(案)について

第2号議案 2025年度事業計画(案)・当初予算(案)

第3号議案 就業規則の改定(案)について

第4号議案 パートタイマー就業規則の改定(案)について

第5号議案 給与規程の改定(案)について

第6号議案 給食委託業者の選定、委託料の改定及び選定方法について(案)

第7号議案 明德二俣川保育園LED交換工事の業者選定と価格について(案)

第8号議案 借り上げ社宅制度規程(案)について

第9号議案 定年再雇用規程(案)について

第10号議案 育児・介護休業規程の改定(案)について

第11号議案 資金運用規程(案)について

第12号議案 施設長(園長)任命について

(2) 評議員会

◎2024年6月27日 第1回評議員会

(報告事項)

報告事項1 2023年(令和5)年度事業報告

報告事項2 人事異動(施設長)について

《議案》

第1号議案 2023年度決算書(案)について

社会福祉充実残高算定シート ・ 監事監査報告

第2号議案 理事退任に伴い後任理事の選任(案)について
(新評議員について)

2024年度第1回評議員選任・解任委員会報告

(3) 評議員選任・解任委員会

◎2024年度6月7日第1回評議員選任・解任委員会

《議案》

第1号議案 2024年度評議員選任案について

(4) 運営会議

- 2024年4月26日 第1回運営会議
- 2024年5月16日 第2回運営会議
- 2024年6月14日 第3回運営会議
- 2024年7月19日 第4回運営会議
- 2024年8月16日 第5回運営会議(台風により中止)
- 2024年9月10日 第6回運営会議
- 2024年10月24日 第7回運営会議
- 2024年11月22日 第8回運営会議
- 2024年12月18日 第9回運営会議
- 2025年1月24日 第10回運営会議
- 2025年2月19日 第11回運営会議
- 2025年3月18日 第12回運営会議

3. 職員の採用退職

(1) 職員総数103名(うち非常勤49名)※2025年3月31日現在

(2) 2024年度中の職員の採用退職各園の状況

(※2024年3月31日退職者含み、2025年3月31日退職者含まず)

	職員数	採用	退職
めいとく保育園	20人(8人)	1人(1人)	3人(3人)
明德釜利谷保育園	30人(15人)	4人(0人)	0人(1人)
明德二俣川保育園	34人(18人)	6人(6人)	6人(5人)
明德かみつるま保育園	19人(7人)	1人(0人)	1人(1人)

() 内非常勤職員

4. その他

● 故内田初江初代理事長の偲ぶ会の開催

2024年10月3日に逝去された内田初江初代理事長(享年98歳)の偲ぶ会を横浜のホテルプラムにおいて関係者40名の出席を得て開催した。

● 全国社会福祉法人経営者大会に理事長・丹野理事・荒田一夫監事出席

(2024年8月29日～30日パシフィコ横浜) 横浜市社協主催

2. めいとく保育園 事業報告

1. 園における保育実施概要

保護者や地域のみなさんに見守られながら、子どもが「自分」を十分に発揮できるような活動を行うとともに、おいしい手作り給食や日々の生活を通して、子ども一人ひとりに密着し、子どもを取り巻く環境に寄り添った保育に取り組んだ。

(1) 年齢別保育目標の実施状況

- 0歳児 保育者とのかかわりを通して、安定した人間関係の中で自己表現ができるよう保育に努めた。
- 1歳児 自分でしようとする気持ちを大切に、一人ひとりの成長発達を踏まえた保育に努めた。
- 2歳児 生活あそびの中で、言葉や身体で表現する機会が増え、これを尊重した保育に努めた。
- 3歳児 行事内容を工夫することで体験、経験を重ねていった。また日々の保育の中で楽しさを見つけ過ごせるよう努めた。
- 4歳児 友だちや保育者との関係の中で、生活の決まりや生活習慣を体感しながら習得できるよう努めた。
- 5歳児 一つの目標に向かって力を合わせて活動するなかで、達成感や充実感を味わうことができるよう努めた。

全クラス共通して、園内外のあそびの中でいろいろと工夫した保育に努めた。

◎重点実施事項

ICTの推進

ICT化により、保護者とのやり取りや必要書類の電子化が進み、定着してきた。運用しながら、書類の形をさらに活用しやすいものに変えていかれるよう見直しを継続している。また、保護者への連絡ツールに加え、これまで紙面で実施してきたアンケートなどを電子化することで情報収集や集計がスムーズになったほか、回収物の紛失等のリスクを減らすことができた。

(2) 年間行事計画の実施状況

○毎年の慣例行事

月	実施内容
4月	2024年度保育始め、入園式、進級式
5月	遠足幼児
6月	懇談会1～5歳児、個人面談
7月	水あそび、七夕、お泊り保育5歳児、夕涼み会
8月	水あそび、プールあそび
9月	引き取り訓練
10月	運動会、個人面談5歳児
12月	お楽しみ会幼児、クリスマス会
1月	個人面談0～4歳児

月	実 施 内 容
2月	節分、懇談会5歳児、※お楽しみ会（幼児）
3月	ひなまつり、遠足、卒園式、進級説明会・懇談会0～4歳児

2月に実施したお楽しみ会について

本来は12月実施予定であったが、開催前日に保護者が園の裏にて刃物所持の人物を目撃し、警察に相談、翌日の行事については中止をしたほうが良いというアドバイスを受け急遽中止（延期）の判断をした。その後2月にひとクラスずつ開催をした。

○月例行事

・誕生会（園児と保護者と職員で実施） ・食育（クッキング等）

(3) 地域交流の実施状況

実 施：幼保小連携事業（年数回）体育館で小学生と交流
 みなっち杯（地域ごと、数園ずつにわかれて実施）
 その他、地域のお祭り、清掃活動等への参加（職員）

2. 園児数及び職員の状況

(1) 2024年度園児数の推移

※1歳児クラスは8月から年度限定受入園児を含む

	保育 日数	年 齢						合計
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
定員		9	9	9	9	9	9	54
4月	25	2	8	9	10	9	8	46
5月	24	3	9	9	10	9	8	48
6月	25	3	9	9	10	9	8	48
7月	26	3	9	9	10	9	8	48
8月	26	3	10	9	10	9	8	49
9月	23	4	10	9	10	9	8	50
10月	26	8	10	9	10	9	8	54
11月	24	8	10	9	10	9	8	54
12月	24	8	10	9	10	8	8	53
1月	23	8	10	9	10	8	8	53
2月	22	8	10	9	10	8	8	53
3月	25	8	10	9	10	8	8	53
合計	293	66	115	108	120	104	96	609
対定員充足率	%	61%	106%	100%	111%	96%	89%	94%

(一時預かり事業実施状況)

一時保育利用者数							
	年齢						合計
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
4月	1	4	3	0	0	4	12
5月	7	5	3	0	8	0	23
6月	5	8	1	0	0	0	14
7月	2	4	6	0	0	0	12
8月	5	0	4	0	0	4	13
9月	4	0	1	0	0	0	5
10月	0	0	4	0	0	0	4
11月	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	2	2
1月	0	0	0	0	0	1	1
2月	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	2	2
合計	24	21	22	0	8	13	88

(2) 職員の状況 (2025.3.31 現在 20名)

施設長1名、主任1名、保育士14名 (うち非常勤5名、保育士2名産育休)

子育て支援員1名 (非常勤)、保健師1名 (非常勤)、管理栄養士1名 (4施設巡回指導・子育て支援員)、事務1名 (常勤)

3. 園児の健康・安全管理等

(1) 健康管理 (感染症対策含む)

- ・健康診断 年2回 (5月、10月) 嘱託医：南部病院医師
- ・歯科健診 年2回 (5月、11月) 嘱託歯科医：青山医院歯科医
- ・視聴覚検査 年1回 (3歳児対象)、尿検査 年1回 (幼児)
- ・保健指導 年数回 (全園児、幼児、5歳児)

感染予防対策は、健康チェックカード活用、園児の同居家族の健康チェック、送迎時の手指消毒、検温、園児の手洗い、保護者の園内への入室を極力避け、滞在時間も最低限にした。

感染症の発生状況については、7月から手足口病が流行しはじめ、9月にかけて流行のピークとなり、2度罹患する園児もいた。9月以降も流行は収まらず、12月によりやく終息した。例年流行するインフルエンザは、年末年始休園中に罹患していた園児が多く園での流行には至らなかった。その他溶連菌、胃腸炎の罹患児がいたものの単発的であった。クラス別にみると乳児クラスが多く病気にかかっているが、免疫を獲得し幼児クラスになると丈夫な体へと変化がみられるようになり、感染症の罹患率も下がっていった。

- ・保健だより：毎月発行

(2) 栄養管理 (アレルギー対策含む)

- ・集団給食施設栄養報告：年1回

- ・給食会議：毎月1回 当園の管理栄養士と委託会社の栄養士の連携した食育推進を行った。
アレルギー児に対してもマニュアルを基に献立作成等行い、保護者と連携し取り組んだ。

(3) 安全管理ほか

- ① 国からの指導助言のもと感染症予防対策に努めながら保育を行った。
- ② アレルギー児に対し適切な対策を取り、給食、保護者と連携し対応を行った。
- ③ 環境整備・安全点検：毎週1回の設備安全点検の他、日々の保育の中でも整備安全点検に取り組んだ。また、ヒヤリ・ハッと報告書を活用し情報共有・安全対策の徹底を図った。
- ④ 防災訓練：毎月の避難訓練、消火訓練の他、消防署からの指導もあり。

4. 保護者との連携

- ・連絡体制は日々の送迎時の他、個人面談、アプリを使用している電子連絡帳でのやり取り、園からのお知らせはメール、園だより、クラスだより、給食、食育だよりの配信で行った。
- ・保護者会はないが、クラス懇談会を実施。特に5歳児クラスの保護者にはやり取りの窓口を開設してもらい、卒園に向けた取り組みを園の担当職員とともに行った。
- ・苦情等は特になし。※保護者アンケートも実施した。

5. 園運営の管理

- ・職員会議（毎月1回）
- ・クラス会議（毎月1回）、行事会議（随時）その他その都度話し合いを設けた。

6. 地域子育て支援の実施状況

- ・育児講座（年4回設定）参加はあったものの、申し込みのない回次も多く利用者は少なかった。
- ・貸出図書（通年）在園児の利用（主に乳児クラス）が多く親子のコミュニケーションツールとなっていたが地域の方への貸し出し実績はなかった。

7. 職員研修計画の実施状況 ※アンダーラインはオンライン研修

月	研修内容	主催
4月	<u>キャリアアップ研修（保健衛生・安全管理）</u>	保育のデザイン研究所
	<u>キャリアアップ研修（乳児保育）</u>	保育のデザイン研究所
6月	<u>キャリアアップ研修（乳児保育）</u>	横浜市私立保育園こども園園長会
7月	キャリアアップ研修（保護者支援・子育て支援） 全5回	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	中部療育センター見学	南区ネットワーク研修（公私合同）
	給食研究会	横浜市社会福祉協議会
8月	栄養管理研修会	南区福祉保健センター
9月	キャリアアップ研修（マネジメント）	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修（幼児教育）	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	<u>キャリアアップ研修（乳児保育）</u>	横浜市（ポピンズ）
	<u>キャリアアップ研修（マネジメント）</u>	横浜市（ポピンズ）

10月	キャリアアップ研修(保護者支援・子育て支援)	横浜市(ポピンズ)
	キャリアアップ研修(食育・アレルギー対応)	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修(保健衛生・安全管理)	横浜市(ポピンズ)
	保育の質向上とマネジメント	横浜市社会福祉協議会
	衛生管理研修	横浜市
	給食研究会	横浜市社会福祉協議会
	感染症対策指導者研修	南区福祉保健センター
11月	虐待予防研修	横浜市
	キャリアアップ研修(食育・アレルギー対応) 全5回	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
12月	要録研修 要録の書き方	南区ネットワーク研修(公私合同)
2月	給食研究会	横浜市社会福祉協議会
	栄養管理研修	南区福祉保健センター
3月	栄養管理研修	南区福祉保健センター

8. 施設の管理及び点検状況

- 定期点検 給食室機材保守点検、消防設備点検(年2回)、エレベーター点検
給食室ダムウェーター点検(年6回)、浄水器点検(年1回)、害虫駆除(年2回)
グリストラップ清掃(年1回)、カーテンクリーニングメンテナンス(年1回)

9. 修繕及び備品等整備状況

- 修繕実施状況

月	修 繕 内 容	金 額
5月	空調フィルター洗浄、換気扇清掃	90,420円
7月	昇降機改修工事(ロープ取替)	737,000円
	給湯器2台交換工事	365,000円
8月	園長用ノートPC・事務用デスクトップPC購入・設置費用	440,000円
9月	避難誘導灯更新設備工事	242,000円

- 備品購入(50万円以上) なし

3. 明德釜利谷保育園 事業報告

1. 園における保育実施概要

緑あふれる釜利谷南西地域の周辺には、多くの公園があり、季節の移り変わりを心身で感じられるとても自然に恵まれた小高い住宅街に位置している。

リスに出会うこともある環境を生かし、自然体験を常に味わいワクワクする気持ちが生まれ友だち大好き・自分も大好き。笑顔がいっぱいになるような保育を目指して実践した。

日差しがたっぷり入る明るい園舎や無限の遊びが広がる園庭では、時には異年齢児保育が開かれ、2階テラスでは乳児クラスの子どもたちが存分に遊ぶ空間が広がっている。

(1) 年齢別保育目標の実施状況

- 0歳児 保育者と親密な関わりを持ち安定した人間関係の中で過ごせるよう努めた
- 1歳児 自分でしようとする気持ちを大切に保育者や友だちに関心を持ち親しめるよう努めた
- 2歳児 色々な体験や遊びを通して言葉を習得し運動遊びを通して運動機能の発達に努めた
- 3歳児 基本的な生活習慣を身に付け色々な行事を体験し何でも自分で行おうとしていた
- 4歳児 活動を通して友だちや保育者との関わりを深め、生活習慣が自然と身についてきた
- 5歳児 一つの目標に向かって力を合わせて活動し達成感や充実感を皆で味わえた

◎重点実施事項

ICTの推進

・ICT化により、必要書類の電子化が進み定着してきた。保護者とのやり取りも徐々に電子連絡帳に切り替わり、アンケートも紙ベースからGoogleフォームで行うようになった。保護者からもお迎え前に子どもの様子を見れたり、ご夫婦で見れて良いとのご意見を多く頂いた。

地域交流の再開

- ・保育園の地域の町内会の定例会にも毎月出席し、秋まつり、お餅つきには職員も手伝いに参加したり、在園児も参加した。
- ・年長交流会では近隣五園の保育園のドッジボール大会に参加し、1番メンバーも多く中心的に行った。
- ・小学校に招かれた時は、知っている卒園児が案内してくれ、小学校を身近に感じて不安を取り除いてくれた。

(2) 年間行事計画実施状況

月	実 施 内 容
4月	2024年度保育始め、入園・進級式、0, 1歳児親子ふれ合い会、懇談会
5月	親子遠足・懇談会(海の公園)、航空写真、内科検診
7月	プール開き、七夕、お泊り保育(5歳児)、個人面談0歳児～5歳児
8月	盆踊り週間(1週目)、夕涼み会
9月	プール納め、お月見

10月	運動会（釜利谷南小学校グラウンド）、幼児遠足（3～5歳）
11月	七五三の会、乳児遠足
12月	生活発表会、冬至、クリスマス会、餅つき、保育納め
1月	保育始め、七草、鏡開き、お店屋さんごっこ
2月	節分、懇談会5歳児
3月	ひなまつり、卒園式、入園・進級説明会、懇談会0～4歳、卒園遠足、ひまわりドッジボール大会（親子参加）

○月例行事

- ・誕生会、身体計測、体操指導、食育（クッキング）、保育参加、避難訓練、保健指導、救急対応訓練、リトミック

(3) 地域交流の実施状況

- ・幼保小連携事業（年数回）
- ・釜利谷西小学校から招待され年長児20名で学校訪問。卒園児も付いて案内をしてくれ久しぶりの交流で興奮して帰ってきた。
- ・地域交流五園保育園ドッジボール大会参加
- ・パークタウン秋まつり、餅つき大会・お汁粉の会に参加（土曜日登園の園児）

2. 園児及び職員の様況

(1) 2024年度園児数の推移

	保育 日数	年齢						合計
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
定員		6	18	19	19	19	19	100
4月	25	6	18	20	21	21	20	106
5月	24	6	18	20	21	21	20	106
6月	25	6	18	20	21	21	20	106
7月	26	6	18	20	21	21	20	106
8月	26	6	18	20	21	21	20	106
9月	23	6	18	20	21	21	20	106
10月	26	6	18	20	21	21	20	106
11月	24	6	18	20	21	21	20	106
12月	24	6	18	20	21	21	20	106
1月	23	6	18	20	21	21	20	106
2月	22	6	18	20	21	21	20	106
3月	25	6	18	20	21	21	20	106
合計	293	72	216	240	252	252	240	1272
対定員 充足率	%	100%	100%	105%	110%	110%	105%	105%

(一時預かり事業実施状況)

一時保育利用者数							
	年齢						合計
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
4月	0	0	1	0	0	0	1
5月	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	4	0	4
7月	0	0	0	0	5	0	5
8月	0	0	4	0	0	0	4
9月	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	5	0	9	0	14

(2) 職員の状況 (2025.3.31現在 30名)

施設長1名、主任1名、保育士24名(うち非常勤12名)、保育補助1名、事務1名
用務員2名

3. 園児の健康・安全管理等

(1) 健康管理(感染症対策含む)

- ・健康診断 年2回(5月、10月) 嘱託医: 南部病院医師
- ・歯科健診 年2回(6月、10月) 嘱託歯科医: 山口歯科医
- ・視聴覚検査 年1回(3歳児対象)、尿検査 年1回(幼児)
- ・保健指導 歯科での歯磨き指導(幼児)

感染予防対策は、職員の健康チェックは引き続き行っている。(朝夕の検温・症状確認)

玄関前・園内に消毒液は設置し、園児の手洗い、うがいはその都度声掛けを行った。

今年度は春から夏にかけて手足口病に罹患する園児が多かった。短期間に2度、3度罹患した園児もいて、手足口病の怖さを実感した。年明けからリング病が流行り、幼児さんを中心に広がり、兄弟から乳児にも感染がふえた。

- ・保健だより: 年4回 ※感染症が出た時は臨時で発行したり、必ず保護者には知らせた。

(2) 栄養管理(アレルギー対策含む)

- ・食育会議: 毎月1回。食育支援のなかに月齢に応じて野菜の栽培や器具を使った調理体験を行

い食事の楽しさを味わった。法人管理栄養士と委託会社と連携を取り食育推進を計った。アレルギー児に対しても提供のミスがないよう声を掛け合った。

- ・展示食がiPadでのスライドショーの映像になり、子どもたちも、面白そうに見る機会が増え、食育にも繋がった。

(3) 安全管理ほか

- ・保育の中ではヒヤリ・ハットを記録に残し、大きなケガに繋がらないよう職員全体で周知した。
- ・危険個所があった場合には直ぐ修理するなど対応した。
- ・一人ひとりの子どもの様子や職員同士、熱中症対策として細目に水分補給をし、冷房をうまく活用しながら徹底した。金沢区の熱中症アラートに沿って活動し、夕方玄関に表示をした。
- ・避難訓練・救急訓練は、計画通り実施した。

4. 保護者との連携

- ・連絡体制は日々の送迎時の口頭でのやりとり、チャイルドケアウェブの電子連絡帳、コネクトの配信、個人面談等で行っている。
- ・園だよりを毎月発行し、クラスだよりは年7回発行
- ・保護者会はないが、各クラス連絡係を1名選出。5歳児クラスの保護者には中心となる保護者を選出してもらい、最終学年時の園とのやり取りの窓口を開設してもらっている。
- ・保護者会主催のシャボン玉ショーの開催
- ・保護者アンケートは、年度末に1回実施した。

5. 園運営の管理

職員会議（毎月1回）代表者会議（毎月1回）乳児会議・幼児会議、ケース会議、食育会議、行事会議（都度）その他その都度話し合いを設けた。

6. 地域子育て支援の実施状況

育児講座（年3回）、園庭開放（2024外遊び応援キャンペーンにエントリー）

7. 職員研修計画の実施状況 ※アンダーラインはオンライン研修

月	研修内容	参加形態
5月	キャリアアップ研修・乳児保育	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キラキラ金沢っこ実行委員会	金沢区役所
6月	<u>キャリアアップ研修・保護者支援</u>	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修・保健衛生	オンライン研修
	キャリアアップ研修・保護者支援	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	幼保小ブロック研修会	金沢区役所こども家庭支援課
7月	金沢区保育講座・乳児保育	金沢区役所こども家庭支援課
	キャリアアップ研修・障害児保育	横浜市こども青少年局
	<u>キャリアアップ研修・乳児保育</u>	横浜市こども青少年局オンライン研修

	キャリアアップ研修・保護者支援	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修・保健衛生	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
8月	キャリアアップ研修・幼児教育	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	幼保小ブロック研修会	金沢区こども家庭支援課
	きらきらかなざわっこ年長交流	金沢区こども家庭支援課
	キャリアアップ研修・障害児保育	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
9月	キャリアアップ研修・乳児保育	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修・幼児教育2	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修・乳児保育2	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修障害児保育	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
10月	キャリアアップ研修・乳児保育	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修・保健衛生2	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修・幼児教育2	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修・障害児保育	横浜市こども青少年局
	キャリアアップ研修・食育アレルギー オンライン研修	横浜私立保育園子ども園園長会
	キャリアアップ研修・保護者支援	横浜市立保育園子ども園園長会
	キャリアアップ研修・乳児保育	株式会社ポピンズ
	キャリアアップ研修「幼児教育	株式会社ポピンズ
	キャリアアップ研修・障害児保育	株式会社ポピンズ
	同食育・アレルギー対応	株式会社ポピンズ
11月	キャリアアップ研修・食育アレルギー対応 2	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修・幼児保育	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	キャリアアップ研修・障害児保育	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
12月	キャリアアップ研修・乳児保育	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	きらきらかなざわっこ年長交流	金沢区こども家庭支援課
1月	キャリアアップ研マネジメント	保育ラボ
	キャリアアップ研修・食育アレルギー対応	白峰学園横浜女子短期大学保育センター

8. 施設の管理及び点検状況

- ・ 厨房ダムウェーター点検 (年5回)
- ・ 厨房機器保守点検 (年複数回)
- ・ 消防設備点検 (年2回)
- ・ グリストラップ清掃 (年複数回)

- ・害虫駆除（年2回）
- ・布団乾燥（年4回）
- ・カーテンクリーニングメンテ（年1回）
- ・貯水槽清掃、水質検査。下水層配管清掃

9. 修繕及び備品等整備状況

○修繕実施状況

月	修 繕 内 容	金 額
5月	全館空調機・換気扇清掃・誘導灯更新工事	580,360円
6月	外構及び遊具撤去工事	286,000円
9月	空調工事現地調査・設計図書確認	440,000円
10月	植栽管理作業・ゴミ排出作業	124,300円
11月	空調機交換工事	33,000,000円
2月	床面特別清掃	119,000円

○備品購入（50万円以上）

無し

4. 明德二俣川保育園 事業報告

1. 園における保育実施概要

保育理念に基づき、子どもの主体性を尊重し、生活や遊びを通して健やかで豊かな育ちを支え促している。オープンフロアの保育室で年齢ごとの保育を行いながらも、日常的に異年齢との関わりを持つことで、社会性、協調性、思いやりの心を育てている。子どもたちが年齢の枠を超えて共に学びあい、成長していくことを大切に保育している。

(1) 年齢別保育目標の実施状況

0歳児 愛着関係が築けるよう目標に向けて保育を行なった

1歳児 自分でしようとする気持ちが満たされるように保育を行なった

2歳児 ことばの習得のため、保育士はマスクでもはっきりわかりやすく伝えるよう心掛けた

3歳児 色々な行事に参加し、体験することができた

4歳児 友達同士や保育士と充分にかかわって遊べるようにし、個別に配慮した

5歳児 自主的な発言から遊びが展開し楽しむことが出来、達成感や満足感を味わえた

異年齢児との関わりを通して、相手に気持ちを伝えたり、気持ちを汲み取ったり、相手を考えながら行動できるよう保育を行なった

◎重点実施事項

ICTの推進

ICT化により、保護者とのやり取りや必要書類の電子化が進み、定着してきた。運用しながら、書類の形をさらに活用しやすいものに変えていかれるよう見直しを随時行っている。

また、保護者への連絡ツールに加え、これまで紙面で実施してきたアンケートなどを電子化することで情報収集や集計がスムーズになったほか、回収物の紛失等のリスクを減らすことができた。

(2) 年間行事計画の実施状況

月	実 施 内 容
4月	入園の会、進級の会、懇談会
5月	個人面談
7月	プール開き、七夕、お泊り保育（5歳児）、ボディペインティング（5歳児）
9月	引き渡し訓練、懇談会
10月	運動会、幼児遠足
11月	乳児遠足、みんなであそぼう会（0歳児）
12月	お楽しみ会、クリスマス会
1月	個人面談
2月	節分、お店屋さんごっこ、懇談会
3月	ひなまつり、お別れ遠足、お別れ交流会、卒園式（5歳児）

○月例行事

誕生会、避難訓練、英語遊び、リトミック、運動あそび

(3) 地域交流の実施状況

- ・ 幼保小交流事業は、二俣川小学校と行なう。
- ・ 西部エリアの年長児交流。
- ・ 障害者地域活動ホームふたまたがわ主催の「しゃぼん玉会」にて年長児が交流。
⇒雨天中止となった。

2. 園児数及び職員の状況

(1) 2024年度園児数の推移

	保育 日数	年齢						合計
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
定員		9	12	15	18	18	18	90
4月	25	9	12	15	18	17	17	88
5月	23	9	12	15	18	17	17	88
6月	26	9	12	15	18	17	18	89
7月	25	8	12	15	18	17	18	88
8月	26	9	12	15	18	18	18	90
9月	24	9	12	15	18	18	18	90
10月	25	9	12	14	18	18	18	89
11月	24	9	12	15	18	18	18	90
12月	24	9	12	15	18	18	18	90
1月	23	9	12	15	18	18	18	90
2月	22	9	12	15	18	18	18	90
3月	26	9	12	15	18	18	18	90
合計	293	107	144	179	216	212	214	1072
対定員充足率	%	99%	100%	99%	100%	98%	99%	99%

(一時預かり事業実施状況)

一時保育利用者数							
	年齢						合計
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
4月	—	—	0	0	0	0	0
5月	—	—	0	0	0	0	0
6月	—	—	0	0	0	0	0
7月	—	—	0	0	4	0	4
8月	—	—	0	0	10	0	10
9月	—	—	0	0	2	0	2

10月	—	—	0	0	0	0	0
11月	—	—	0	0	0	0	0
12月	—	—	0	0	3	0	3
1月	—	—	0	0	0	0	0
2月	—	—	0	0	0	0	0
3月	—	—	0	0	5	0	5
合計	—	—	0	0	24	0	24

(2) 職員の状況 (2025.3.31 現在 34名)

施設長1名、主任1名、保育士28名(うち非常勤15名)、保育補助1名(非常勤)、事務1名、看護師1名(非常勤)、その他1名(非常勤)

3. 園児の健康・安全管理等

(1) 健康管理(感染症対策含む)

- ・健康診断 年2回 (5月、10月) 嘱託医: 済生会横浜市南部病院 小児科医
- ・歯科健診 年2回 (6月、12月) 嘱託歯科医: こば歯科医
- ・視聴覚検査 年1回(3歳児)、尿検査 年1回(幼児)
- ・保健指導 年数回(全園児、幼児)

保健だより 毎月発行

(2) 栄養管理(アレルギー対策含む)

- ・給食会議 毎月1回
- ・法人管理栄養士と(株)ソシオフードサービスの栄養士による栄養素の質・バランスを考え季節の素材を積極的に取り入れた献立作成、栄養管理を実施
- ・法人管理栄養士による諸管理、食育指導

※アレルギー対策

- ・「保育所における食物アレルギー対応マニュアル」に則り、栄養士と連携してアレルギー食の配膳、対応を徹底
- ・アレルギー児用献立は保護者に毎月確認し、提供時は個別の食器とトレイを使用の都度確認し、個別のテーブルを使用

(3) 安全管理ほか

- ・非常災害時の避難訓練・消火訓練: 毎月1回
- ・園内外の安全点検: 毎週1回

※環境整備・安全点検

- ・保育環境の整備は、職員会議で検討を重ね整備に努めた
- ・園内外の安全点検は、毎週1回自主点検を施行
- ・ヒヤリ・ハットについては情報共有し安全対策の徹底

※防災対策

- ・避難訓練年間計画に基づき避難訓練(地震・火災・竜巻)及び、消火訓練を毎月1回実施
- ・大型地震を想定し9月1日に引き取り訓練を実施

4. 保護者との連携

- ・園だより（保健だより含む）、給食だより、食育だより（献立表含む）を毎月発行（CONNECT 配信）
- ・クラスだよりは懇談会後に発行
- ・保護者との連絡のツールとして電子連絡帳を使用、幼児はクラスノート（CONNECT）にて伝える
- ・連絡文書は随時発行、配信
- ・苦情対応は、苦情受付担当、苦情対応責任者が個別に対応。

5. 園運営の管理

- ・職員会議は毎月実施（副主任会議、パート会議、乳児会議、幼児会議、は随時実施）

6. 地域子育て支援の実施状況

- ・絵本の貸し出し

7. 職員研修計画の実施状況 ※アンダーラインはオンライン研修

月	研修内容	主催
4月～10月	幼保小接続期研修会	横浜市こども青少年局
4月	<u>食育・アレルギー研修（キャリアアップ）</u>	保育のデザイン研究所
	<u>乳児教育研修（キャリアアップ）</u>	保育のデザイン研究所
	<u>幼児教育研修（キャリアアップ）</u>	保育のデザイン研究所
	<u>障害児教育研修（キャリアアップ）</u>	保育のデザイン研究所
6月	幼保小教育連携研修会 全体会	横浜市こども青少年局
	西部エリア研修 5歳児保育	旭区園長会西部エリア
	教育連携研修会幼保小 分科会	横浜市こども青少年局
	<u>西部エリア研修 0,1歳児保育</u>	横浜市こども青少年局
7月	西部エリア研修 4,5歳児保育	横浜市こども青少年局
	乳児教育研修（キャリアアップ）	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
9月	マネジメント研修（キャリアアップ）	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	マネジメント研修（キャリアアップ）	白峰学園横浜女子短期大学保育センター
	乳児教育研修（キャリアアップ）	横浜市こども青少年局
	食育・アレルギー研修（キャリアアップ）	横浜市こども青少年局

10月	障害児教育研修（キャリアアップ）	ポピンズ
-----	------------------	------

8. 施設の管理及び点検状況

- ・業務用安全確認点検・燃焼確認点検（東京ガス独自サービス）＊一酸化炭素中毒事故予防（厨房内コンロ、炊飯器）
- ・エアコン保守点検（年1回）
- ・エアコン分解清掃（年1回）
- ・厨房機器保守点検（年複数回）
- ・消防設備点検（年2回）
- ・グリストラップ清掃（年複数回）－
- ・害虫駆除（年2回）
- ・自動ドア点検（年3回）
- ・カーテンクリーニングメンテ（年1回）
- ・OA機器保守

9. 修繕及び備品等整備状況

○修繕実施状況

月 日	修 繕 内 容	金 額
7/26	ジャクエツ 園庭シェード部品交換	¥651,200
8/27	扶桑電機 屋上配管保温工事	¥209,000
1/14	扶桑電機 天井扇更新工事	¥110,000
3/14	フタカタ電気 照明LED化設備	¥1,875,500

○備品整備

月 日	備 品 内 容	金 額
6/28	ジャクエツ 逆浸透膜浄水器	¥316,800
10/2	大塚商会 ノートパソコン3台購入	¥339,002
11/29	大塚商会 ノートパソコン2台購入	¥205,456

5. 明德かみつるま保育園 事業報告

1. 園における保育実施概要

生活や遊びの中で様々な学びを得られるよう保育を行った。園外での活動を積極的に取り入れたくさん歩くことで体力をつけ、体幹を鍛え、運動能力の向上を図ってきた。

遠足で電車に乗る経験や、図書館で本を借りる経験から社会のルールやマナーを学ぶ機会をも取り入れてきた。

(1) 年齢別保育目標の実施状況

0歳児 愛着関係が築けるよう目標に向けて保育を行なった

1歳児 自分でしようとする気持ちを大切にしながら、基本的な生活習慣を身につけられるようにした。

2歳児 体験を通して、いろいろな言葉を習得し言葉で表現できるようにした。

3歳児 色々な行事に参加し、園生活の楽しさを知ることができるよう保育を行った。

4歳児 生活の決まりを守り、良い生活習慣を身につけられるようにした。

5歳児 一つの目標に向かって力を合わせて活動し、達成感や充実感を味わえるようにした。

◎重点実施項目

利用者（子ども）本位の保育

子どもの思いを受け入れ、遊びを中心として、体・頭・心を動かし、主体的に自分で考えて行動できるよう人的環境、物的環境を整え保育を行なった。

職員の資質(人間性・専門性)の更なる向上

外部研修に参加、また内部研修では職員が研修内容を決め職員中心の研修を行ない学び合った。

地元住民・関係する行政機関・幼稚園・保育園・小学校の連携

地元の方の畑で土遊びや収穫を体験した。

交通安全教室・防災指導（起震車にて体験）、行政の巡回訪問等で連携しアドバイスを頂いた。

近隣の学校と連携し、幼保小交流では年長児が谷口小学校の1年生と交流、また避難訓練にて谷口中学校の正門に全園児が一時避難した。

小学校の町探検、中学校、高校の職業体験の受け入れを行なった。

(2) 年間行事計画実施状況

月	実施内容
4月	入園式、個人面談
5月	個人面談
6月	歯科健診
7月	プール開き、夏祭り（七夕）

8月	すいか割り
9月	引き取り訓練
10月	運動会、幼児遠足、
11月	個人面談、歯科健診、さつまいも掘り
12月	発表会、クリスマス会、
1月	人形劇、歯磨き指導、じゃがいも掘り
2月	節分、風船ショー
3月	ひなまつり、パペットシアター、幼児遠足、お別れ遠足、 卒園式（5歳児）

○月例行事

- ・内科健診、身体計測、誕生会（保育参観）、保育参加、避難訓練、体操、

(3) 地域交流の実施状況

- ・近隣保育園・小学校との連携

連携小学校の谷口小学校、連携保育園の谷口保育園と年に数回交流を行った。

- ・11月には近隣農家の協力を得てサツマイモ掘り、1月にはじゃがいも掘りの体験を全園児が参加して収穫の楽しさを味わった。

2. 園児数及び職員の状況

(1) 2024年度園児数の推移

	保育 日数	年齢						合計
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
定員		3	9	9	13	13	13	60
4月	25	3	9	12	10	13	15	62
5月	24	3	9	12	10	13	15	62
6月	25	3	9	14	10	14	15	65
7月	26	3	9	14	10	14	15	65
8月	26	3	9	14	10	14	15	65
9月	23	3	9	14	10	14	15	65
10月	26	3	9	14	11	14	15	66
11月	24	3	9	14	12	14	15	67
12月	24	3	9	14	12	14	15	67
1月	23	3	9	14	11	14	15	66
2月	22	3	9	14	11	14	15	66
3月	25	3	9	14	11	14	15	66
合計	293	36	108	164	128	166	180	782
対定員充 足率	%	100%	100%	152%	82%	106%	115%	109%

(一時預かり事業実施状況)

一時保育利用者数							
	年齢						合計
	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
4月							0
5月							0
6月		2					2
7月							0
8月		1	5				6
9月		2					2
10月		2					2
11月		1					1
12月		4					4
1月		2					2
2月		1	1				2
3月							0
合計		15	6	0	0	0	21

(2) 職員数(2025.3.31 現在 19名)

施設長 1名、主任 1名、保育士 16名 (うち非常勤6名)、事務 1名 (非常勤)

3. 園児の健康・安全管理等

(1) 健康管理 (感染症対策含む)

・内科健診 0,1歳児 年4回

2歳児以上年2回 嘱託医：のんのキッズクリニック

・歯科健診 年2回 (5月、11月) 嘱託歯科医：庄井歯科医院

・尿検査 年1回 (全園児)

・保健だより 毎月発行

・布団乾燥 年1回

(2) 栄養管理 (アレルギー対策含む)

・給食会議 毎月1回

・法人管理栄養士と給食委託会社一富士フードサービスの栄養士による栄養素の質・バランスを
考え季節の素材を積極的に取り入れた献立作成、栄養管理を実施

・法人管理栄養士による諸管理、食育指導

※アレルギー対策

・「相模原市立保育所における食物アレルギー対応マニュアル」に基づき、栄養士と
連携してアレルギー食の配膳、対応を徹底

・アレルギー児用献立は保護者に毎月確認し、提供時は個別の食器とトレイを使用。
フローチャートに基づき確認をし、個別のテーブルを使用

- ・アレルギー児の薬の確認を毎月行い管理している。
- (3) 安全管理ほか
 - ・非常災害時の避難訓練・消火訓練：毎月1回
 - ・園内外の安全点検：毎週1回
 - ※環境整備・安全点検・事故の防止策
 - ・園外公園マップ、ヒヤリハットマップを掲示し保護者にも周知した。
 - ・事故報告、怪我記録、ヒヤリ・ハットを活用しながら職員間で再発防止に努めた。
 - ・消防職員による水消火器講習、職員による嘔吐処理実習講演を行った。
 - ・園内、園外の安全チェック項目に従い、安全管理に努めた。
 - ・市の交通・地域安全課の職員による不審者対応の実践訓練研修を実施し、職員の意識を高めた。
 - ※防災対策
 - ・避難訓練年間計画に基づき避難訓練（地震・火災・竜巻）及び、消火訓練を毎月1回実施
 - ・大型地震を想定し9月1日に引き取り訓練を実施。
 - ・広域避難場所である谷口中学校への避難訓練を実施。

4. 保護者との連携

- ・園だより、給食だより、食育だより（献立表含む）、保健だよりを毎月配信

5. 園運営の管理

- 月1回職員会議・非常勤会議実施
- 幼児会議、乳児会議 随時実施

6. 地域子育て支援の実施状況

- 子育てひろば、園庭開放・身体測定（月1回） 毎日10:00～11:00

7. 職員研修計画の実施状況

- ①危機管理について ②嘔吐処理 ③防犯訓練（市の職員による指導）

※園外研修

月		主催
5月	支援保育コーディネーター（基礎編①②）研修	相模原市
6月	幼・保・小連携研修①	
	幼児教育に関する研修① 障害児保育・特別支援教育に関する研修①	
7月	幼児教育に関する研修②③ 食育・アレルギー対応に関する研修①② 保健衛生・安全対策に関する研修① マネジメントに関する研修① 保護者支援・子育て支援に関する研修①	

8月	幼児教育に関する研修④ 食育・アレルギー対応に関する研修③④ 保健衛生・安全対策に関する研修② マネジメントに関する研修 保護者支援・子育て支援に関する研修②③ 障害児保育・特別支援教育に関する研修②	相模原市
9月	食育・アレルギー対応に関する研修⑤ 保健衛生・安全対策に関する研修③④ マネジメントに関する研修②③ 乳児保育に関する研修①② 障害児保育・特別支援教育に関する研修③	
10月	支援コーディネーター（基礎編③）研修 マネジメントに関する研修④ 障害児保育・特別支援教育に関する研修④ 保護者支援・子育て支援に関する研修④ 乳児保育に関する研修③ 幼児教育に関する研修⑤	
11月	保健衛生・安全対策に関する研修⑤ 支援コーディネーター（基礎編④）研修 乳児保育に関する研修④ 保護者支援・子育て支援に関する研修⑤ 障害児保育・特別支援教育に関する研修⑤	
12月	保健衛生・安全対策に関する研修⑥ マネジメントに関する研修⑤ 乳児保育に関する研修⑤	
1月	支援保育コーディネーター（基礎編⑤）研修 幼・保・小連携研修②	

月		主催
7月	乳児保育講座①②	白峰学園横浜 女子 短期大学保育 センター
9月	乳児保育講座③④ 幼児教育講座①② マネジメント講座①②	
10月	乳児保育講座⑤ 幼児教育講座③④ マネジメント講座③④	
11月	幼児教育講座⑤ 食育・アレルギー対応講座①② マネジメント講座⑤	

12月	食育・アレルギー対応講座③	
1月	食育・アレルギー対応講座④⑤	

8. 施設の管理及び点検状況

- ・エアコンのクリーニング
- ・厨房機器保守点検（年複数回）
- ・消防設備点検（年2回）
- ・グリストラップ清掃（年複数回）
- ・害虫駆除（年2回）：
- ・カーテンクリーニングメンテ・布団乾燥（年1回）
- ・エレベーター点検：

9. 修繕及び備品等整備状況

○修繕実施状況

月	修 繕 内 容	金 額
8月	門扉修理	151,250 円
9月	タオルフック設置（2歳児保育室）	126,500 円
3月	カバン掛け設置（2階廊下幼児クラス用）	153,780 円

○備品購入

8月	ノートパソコン2台	350,400 円
----	-----------	-----------